

## 賛否の公表 第6回定例会案件の採決結果

\*小林隆志議員は議長のため採決に加わりません

	議案番号	議案名	議決年月日	水沼孝夫	北條勲	市川宗司	小林一男	石川保	増淵さつき	直井一之	小林俊夫	岩村治雄	杉田貞一郎	小林信二	大島浩	見目匡	賛成	反対	採決結果
第6回定例会	議案第57号	芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	H26 11/28	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	9	4	賛成多数
	議案第58号	芳賀町職員の給与に関する条例の一部改正について	H26 11/28	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	10	3	賛成多数
	発議第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	H26 11/28	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	9	4	賛成多数
	議案第64号	平成26年度芳賀町一般会計補正予算(第5号)	H26 11/28	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	1	賛成多数
	陳情	集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回に関する陳情の採択	H26 12/3	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1	11	不採択

○:賛成 ×:反対 賛成多数:可決(全員賛成の議案等除いてあります)

# 総務常任委員会審査報告書

## 調査の意見と提言

東日本大震災を体験して、全国どこでも災害の起きない所は無く、地震、台風等による被害、更に火山では御嶽山の噴火により多くの方が尊い命を亡くされた。そのような災害時に、議員として何ができるのか。また、議員だからできることを検証する必要がある。災害時にいち早く現場に行き、自分の判断で指示や意見等を言えば、現場は更に混乱をきたすこともある。

地方行政は首長(執行機関)議会(議決機関)の二元代表制であるが、現実的に議会は災害対策本部に入っていない。災害時に首長は組織をつくり対応するが、議員は組織がないため、個々に対応せざるを得ないのが現状である。地域をよく知る議員だからできることは数多くあり、期待もされている。

災害時には、冷静な判断や行動がなかなかできないのが現状である。迅速で適切な対応をするには、議会としての役割、議員としての行動を明確にし、組織として対応することが重要であるので、災害時行動マニュアルを作成する必要がある。

## ○総務常任委員会委員構成

委員長 見目 匡  
副委員長 大島 浩  
委員 小林 隆志  
委員 小林 信二  
委員 北條 勲



# 教育民生常任委員会審査報告書

## 調査の意見と提言

高齢者の尊厳維持と自立生活支援の目的の下で、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるよう包括的な支援、サービス提供体制の構築を目指す「地域包括ケアシステム」。地域包括ケアシステムの構築にあたっては、芳賀町に合ったマクロ的計画の策定につとめ、個別ケアマネジメント支援では、一人一人の詳細なニーズ現況調査に基づき、生活行為評価では現状評価ともに今後予測を立て、シームレスな医療・介護連携により、自立を支援し要介護認定の維持、低下に努められたい。

## ○教育民生常任委員会委員構成

委員長 小林 俊夫  
副委員長 小林 一男  
委員 杉田 貞一郎  
委員 市川 宗司



# 産業建設常任委員会調査報告

## 調査の意見と提言

遊水地の利活用については、町民の憩いの場として整備されたい。また、将来における管理運営については、NPO等に委託することが望ましい。

具体的には、景観保全のため季節の花を植栽し、道の駅はがと回遊性を持たせ健康増進や観光客誘致で町の知名度アップを図られたい。

## ○産業建設委員会委員構成

委員長 直井 一之  
副委員長 水沼 孝夫  
委員 岩村 治雄  
委員 石川 保  
委員 増渕 さつき

